



ホームシアター固定フレームカーブドスクリーン

リュネット（Lunette）シリーズ

ユーザーガイド

重要:安全に使用するための注意事項

ご使用前に、このユーザーガイドをご一読ください。正しく使用することで長くお使いいただけます。

1. スクリーンは、照明スイッチ、コンセント、家具、窓などの障害物がない空間を選んで取り付けてください。
2. スクリーンを壁に取り付ける場合、重量のある大きな絵画を取り付けるのと同様に、スクリーンの重量をしっかりと支えるよう正しい方法で取り付けする必要があります。
(取り付けに不安がある場合は、内装の専門業者に相談することを推奨します。)
3. フレーム部品は高品質のベロア加工アルミ素材で出来ています。取り扱いにご注意ください。
4. 使用しないときには、家具カバーでスクリーンを覆い、ホコリ等が付着しないようにしてください。
5. スクリーンのフレームまたは表面の汚れを落とすには、柔らかい布を温水で湿らせて拭き取ってください。
6. スクリーン表面の洗浄に化学洗剤や研磨剤を使用しないでください。
7. スクリーンにダメージを与えないよう、直接指で触ったり、工具・尖った物・研磨材で触れたりしないようにしてください。
8. スペアパーツは小さなお子様の手が届かないところに保管してください。

注意:

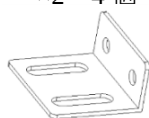
- プロジェクタースクリーンフレームは高品質アルミ合金で出来ているため取り扱いにご注意ください。
- スクリーン表面の汚れを落とす場合、柔らかい布を温水で湿らせて拭き取ってください。
- スクリーン表面の洗浄には化学洗剤や研磨剤を使用しないでください。また、スクリーンにダメージを与えないよう、直接指で触ったり、工具・尖った物・研磨材で触れたりしないようにしてください。

パーツ一覧

A. 乾式壁用アンカー
×12 個

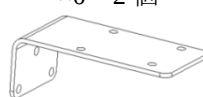


B. 1.77" L 字ブラケット
×2~4 個



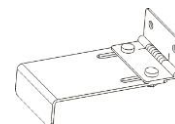
125"以上のモデルは 2 個、
125"未満のモデルは 4 個

C. 3.54" L 字ブラケット
×0~2 個



125"以上のモデルは 2 個
125"未満のモデルは 0 個

D. 下部ブラケット
×2 個



E. M5 ネジ
×8 個



F. 木ネジ
×12 個



G. 固定プレート ×
1 袋



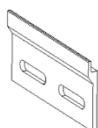
H. つまみネジ
×4 個



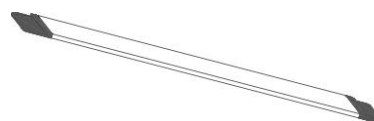
I. L 字ジョイント
×4 個



J. 壁用ブラケット
×1 個

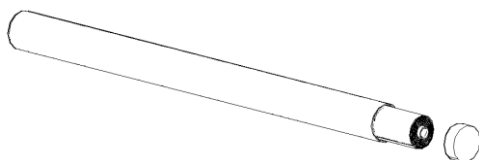


K. センターサポートバー ×1~2 個



1. センターサポートバーはスクリーン素材と一緒に梱包されています
2. 165"以上のモデルは 2 個付属します

L. スクリーン素材 ×1 個

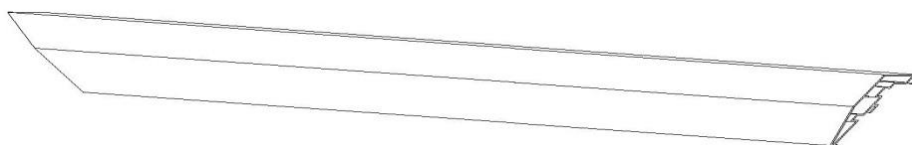


M. 水平テンションロッド ×2

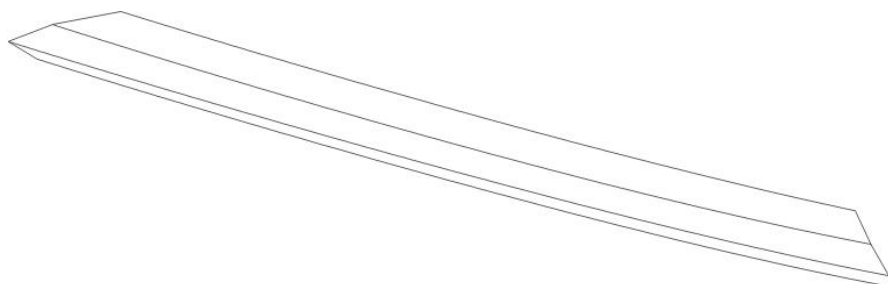
N. 垂直テンションロッド ×2



O. 垂直方向直立フレーム ×2 個



P. 水平方向カーブフレーム ×2 個



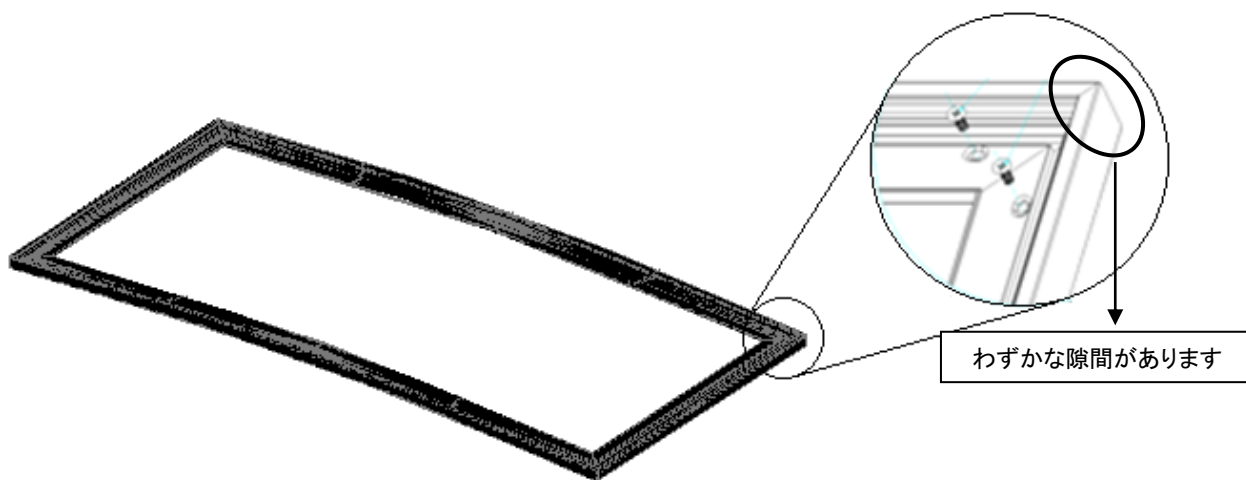
インストール手順

組み立て

1. L字ジョイント(I)を水平方向カーブフレーム(P)の両端に差し込み、下図のように4つのフレームを組み立てます。



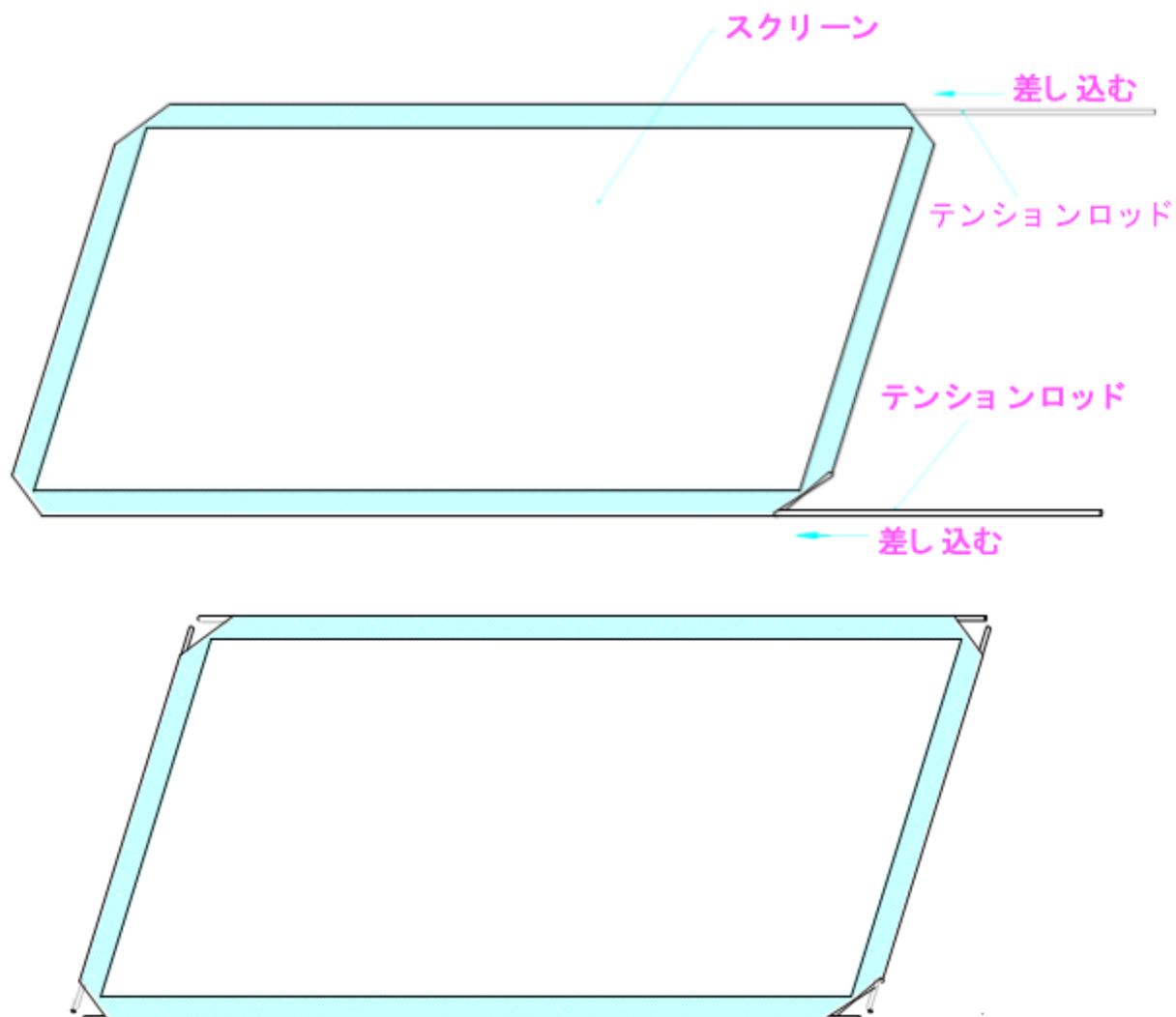
2. 四隅が正しい角度で全体が長方形となるよう調節したうえで、8つの **M5 ネジ(E)**を使って四隅の角度を固定します。



3. フレームの表面が清潔な状態で、スクリーン素材(L)とテンションロッド(M、N)を配置します。フレームの背面にあたるほうへスクリーン素材を丁寧に載せます。

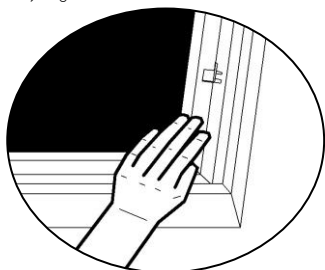


4. テンションロッド(M、N)をスクリーン素材の袖部分に差し込み、スクリーンの両端からはみ出す長さが同じになるようにします。

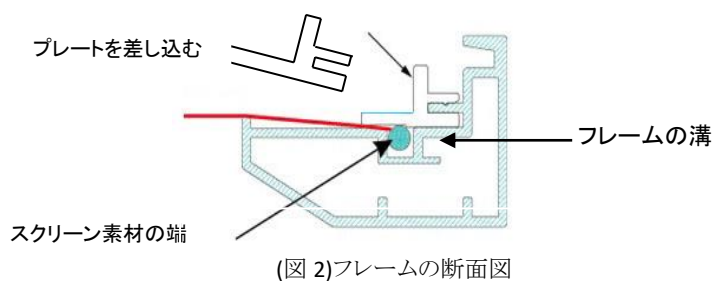


5. 固定プレートの取り付け

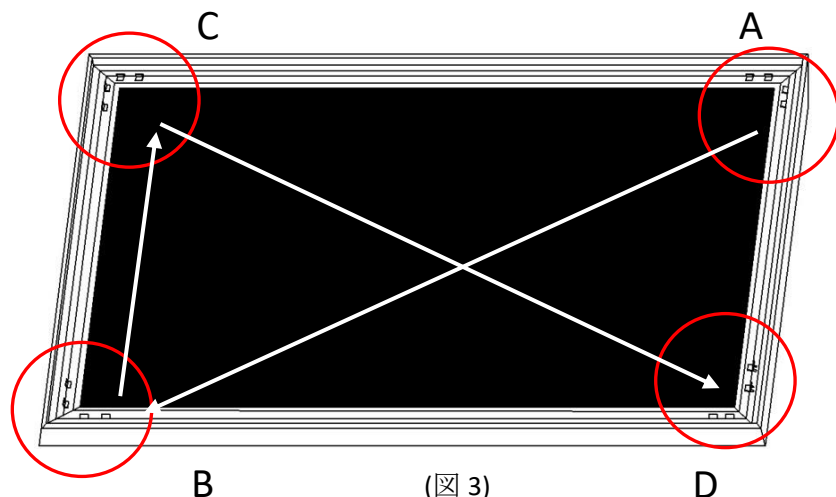
- (1) スクリーン素材を角の方向へ伸ばし、フレームの溝へスクリーン素材の端（差し込んだテンションロッド）を挿入します。片手で素材を持ちながら、もう片手で固定プレート(G)を差し込みます（図1～2）。



(図 1)



- (2) プレートの取り付けは、四隅からA→B→C→Dの順で開始します(図3)。
- (3) 固定プレートは図2のように差し込みます。固定プレート①は、角から10cm、固定プレート②は角から5cmの距離に取り付けます(図4)。



(図 3)

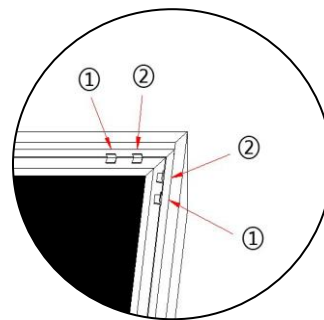
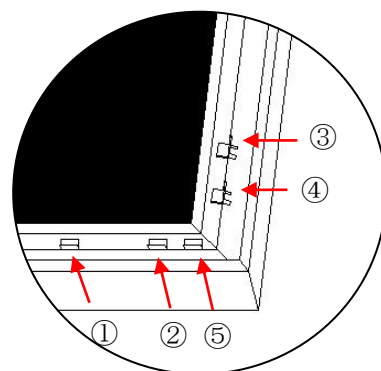


図 4

補足: 四つ目の角への取り付け(図 5)

1. ①よりも左側の位置に座ります。
2. 右手でフレームの角に素材を引き延ばしながら左手で固定プレート①を差し込みます。
3. 次に固定プレート②を取り付けます。
4. フレームの右側(③側)に移動して座り、生地の手引き延ばしながら③と④を取り付けます。
5. 最後に、⑤の位置に補強用の固定プレートを差し込みます。



- (4) E→F→G→Hの順序で四辺の中央に固定プレートを差し込みます(図6)。

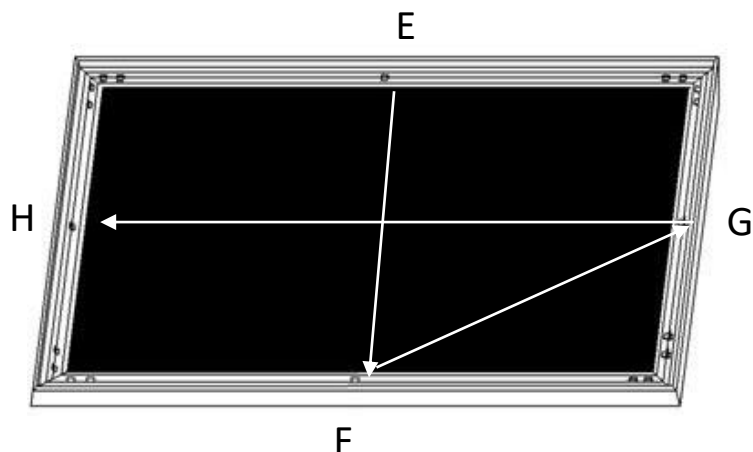


Fig.6

- (5) さらに、I→J→K→L→M→N→O→Pの順で固定プレートを差し込みます(図7)。

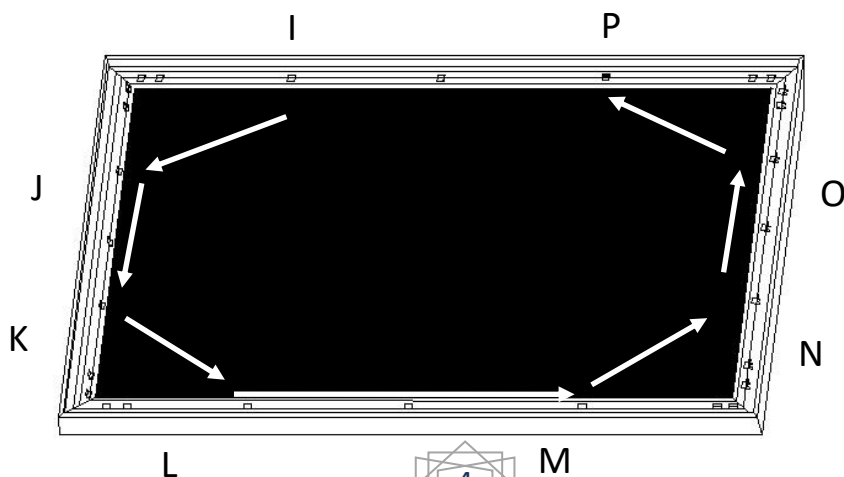


図 7

(6) 空いている位置に残りの固定プレートを取り付けて完成させます (図 8)。

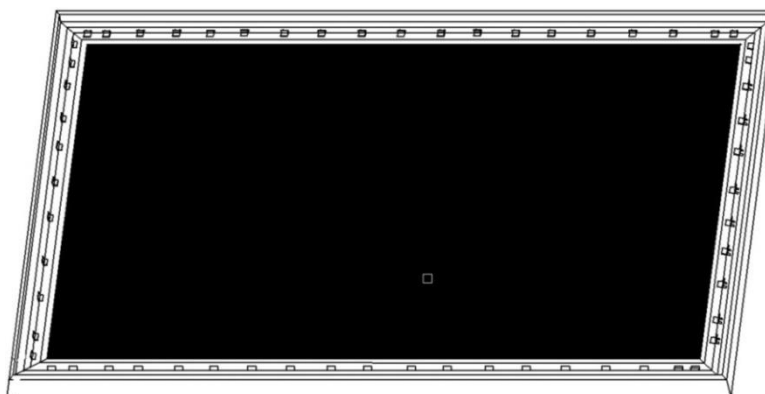
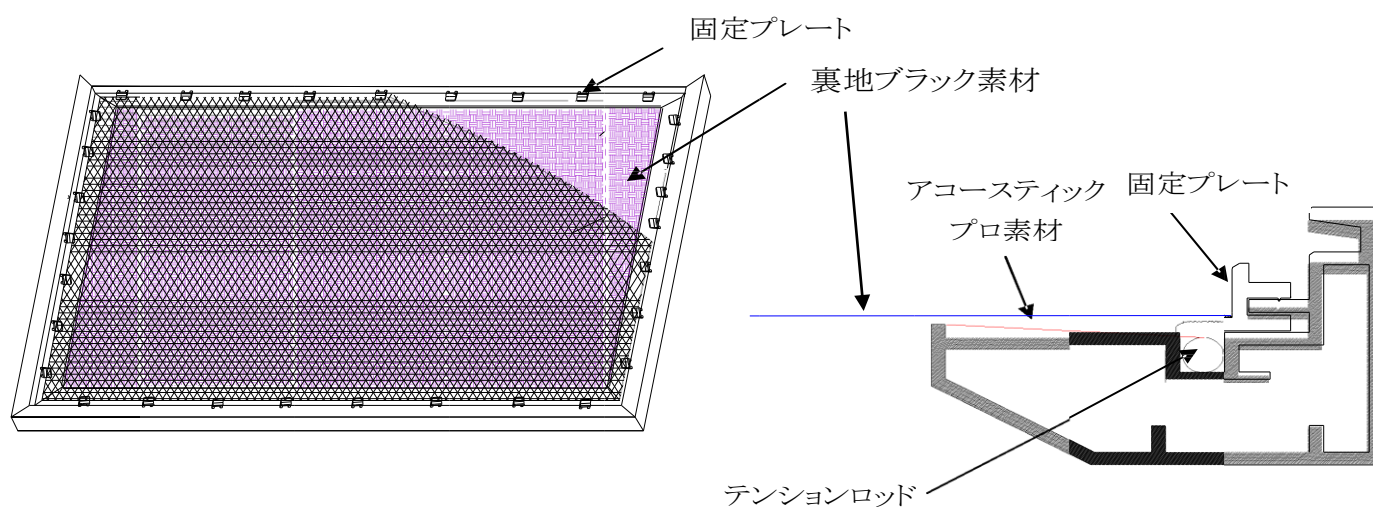


図 8

アコースティックプロモデルの裏地ブラック素材について

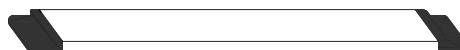
裏地ブラック素材を取り付けると、スクリーン背面からの光の侵入による画質の低下を防ぐことができます。

裏地ブラック素材は、固定プレートに付いているマジックテープを使用して取り付けます。各固定プレートに取り付けたマジックテープの力により 4 方向へ素材を引き伸ばすようにして取り付けてください。



センターサポートバーの取り付け

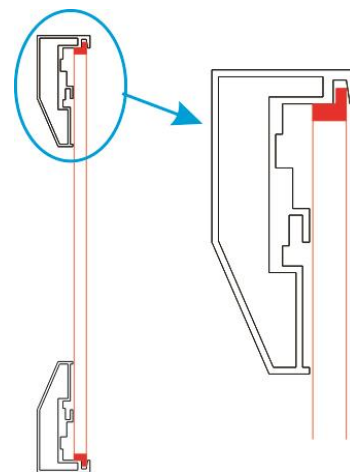
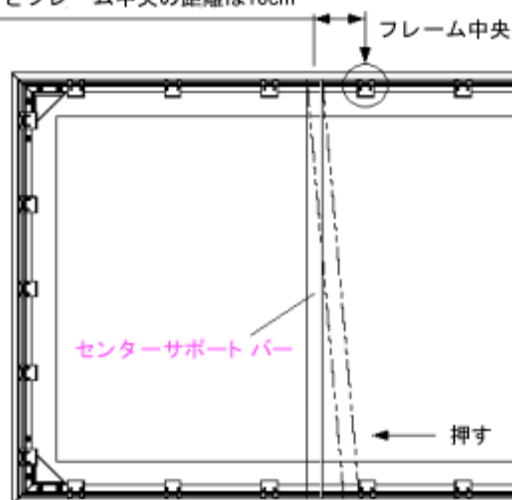
1. サポートセンターバー(K)はビニールに覆われてスクリーン素材と一緒に梱包されています。



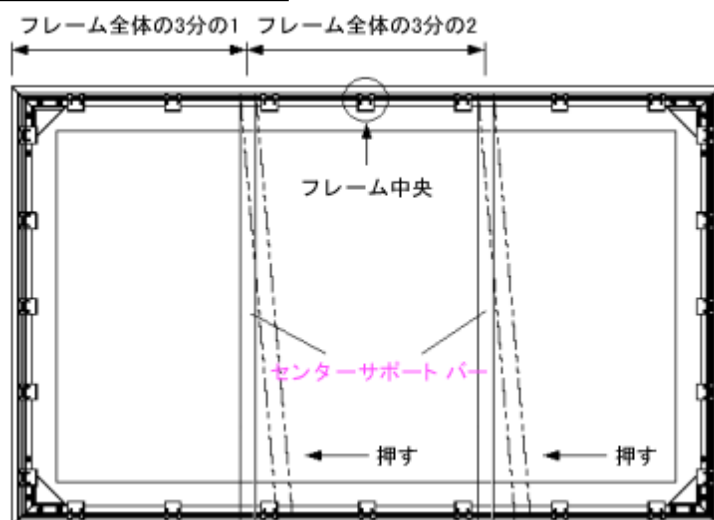
センターサポートバー

2. センターサポートバー(K)をフレーム背面の溝に差し込みます(固定プレートを挿入した溝とは異なります)。バー全体を傾けた状態で、上部の先端を溝へ差し込み、下部を溝に沿ってスライドさせて差し込みます。
3. バーを中央付近の位置にスライドさせると、センターサポートバーの取り付けは終わりです。このセンターサポートバーにより、フレームとスクリーン素材のテンションの状態が補強されます。

固定フレームバーとフレーム中央の距離は10cm

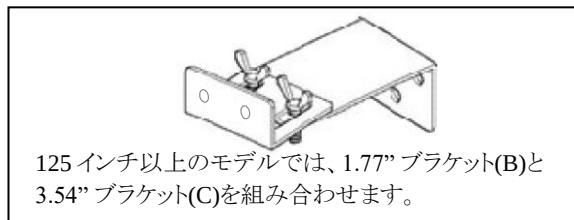
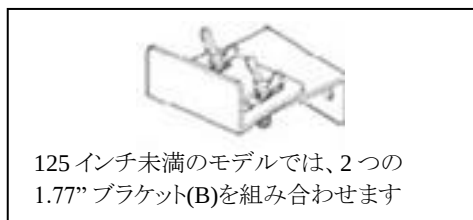


165 インチ以上のモデル

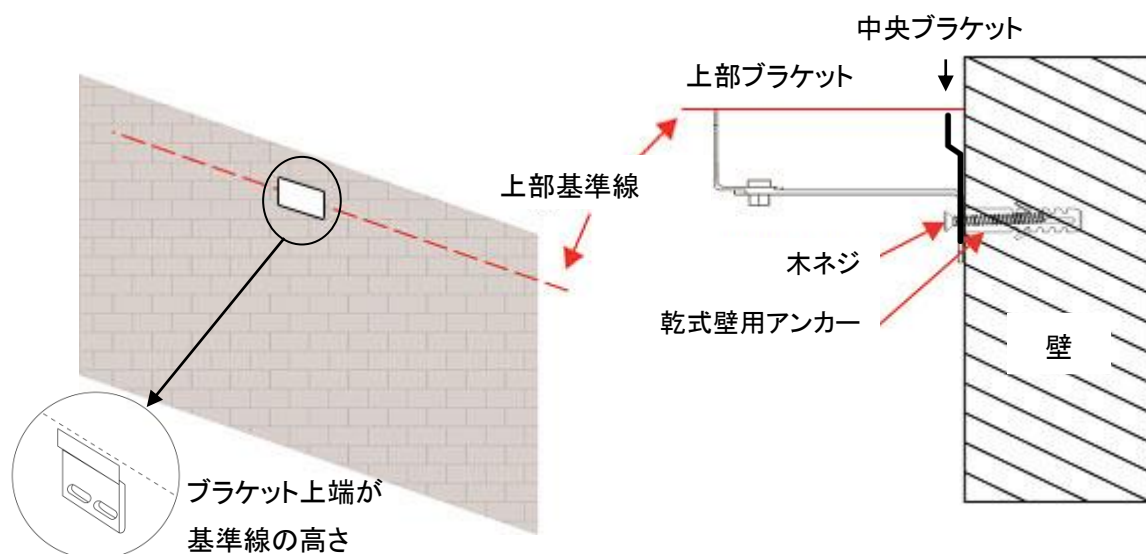


壁への取り付け

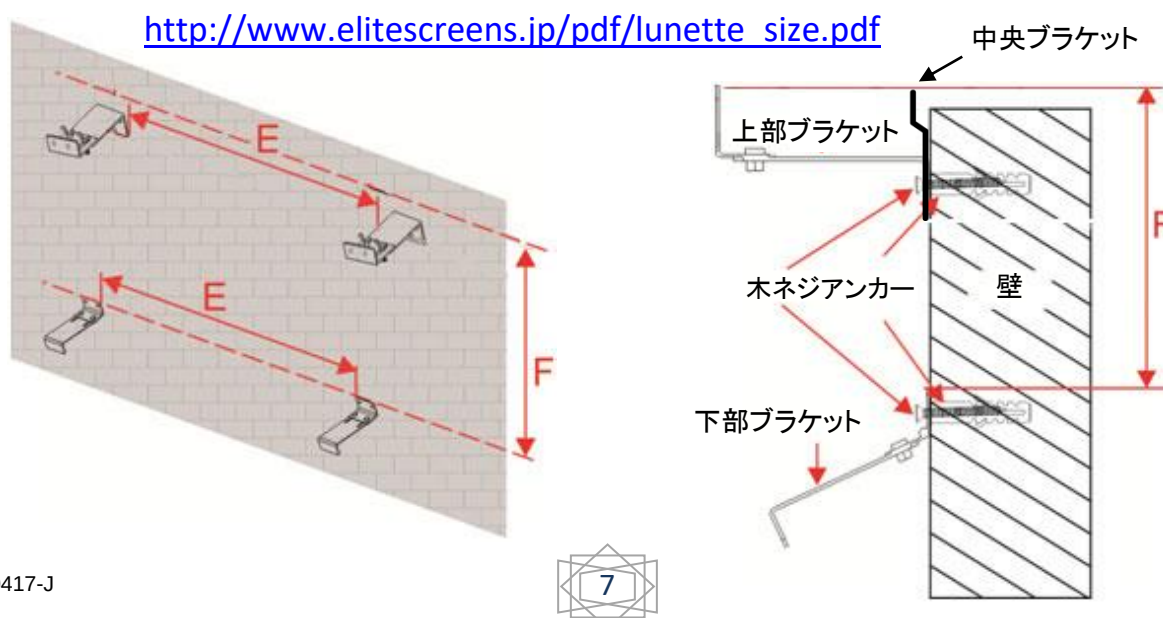
1. つまみネジ(H)を使用して下図のようにL字ブラケットを組み合わせ、上部ブラケットを作成します。



2. スクリーンを取り付ける位置に上部基準線を描きます。中央ブラケット(J)を、下図のように上部基準線に従って取り付けます。



3. 弊社 Web サイトの表の左右のブラケット間の距離(データ E)を参照し、ドリルで穴を開けます。ドリル穴にアンカーを打ち込み、ブラケットを取り付けます。また、表のデータ F を参考に、下部基準線を壁に描きます。その後、下部ブラケットのためのネジ穴を開け、アンカーを差し込み、下部ブラケットを取り付けます。



4. フレーム上部の溝を上部ブラケットに、フレーム下部の溝を下部ブラケットに取り付けます。この作業は二人以上で実施してください。

